

「校長室の窓から」

令和8年（2026）4月3日（金）

第2号 発行：隈元 優一

🔗 関係機関への着任あいさつ

4月2日（木）、西脇市・多可町教育委員会をはじめ、本校に日頃からご支援をいただいている関係機関へ、新着任のごあいさつに伺いました。

訪問の折には、本校の特色であるボランティア活動への高い関心が寄せられるとともに、教職員の皆さんが生徒一人ひとりに丁寧に向き合う教育活動について、温かい評価をいただきました。

オープン・ハイスクールの際、かつて中学校時代に不登校を経験した生徒が、タブレット端末を活用した授業や体育でのバスケットボール、さらにはボランティア活動を通して、見違えるほど伸びやかに、そして自信をもって成長している姿にも触れていただきました。関係機関の方から「本校への進学を機に、生徒が生き生きと変容し、自己肯定感を高めている」というお声をいただき、地域の皆さまが本校に寄せてくださる期待の大きさを改めて感じる機会となりました。

また、被災地支援だけでなく、地元地域での活動にも継続して取り組み、その経験を後輩へ引き継ぐために「ボランティア活動報告会」を実施している点についても、高い関心と評価をいただきました。

これからも地域に根ざした学校として、生徒の成長と地域の発展に寄与できるよう、教育活動を進めてまいります。

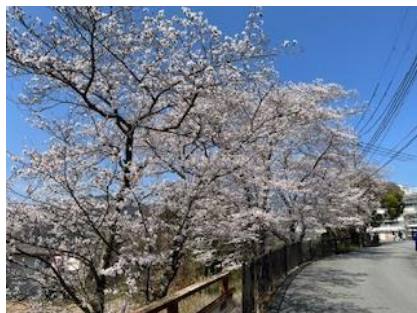
□ 4月3日（金）入学手続日

現在、本校では校舎の高寿命化工事に伴い、本館には足場が設置され、工事車両の出入りが行われています。そのため、構内への自動車の乗り入れは安全上の理由から中止しております。

新入生ならびに保護者の皆様には、警察署横の駐車場に駐車の上、徒歩での来校をお願いしており、ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

徒歩での来校となったことで、車中からは見過ごしてしまいがちな学校周辺の桜が沿道に咲き誇り、春らしい風情ある景色をご覧いただけたのではないのでしょうか。

本校への入学にあたり、入学手続会では、諸会費等の費用徴収や分掌担当者から提出書類に関する説明を行いました。新入生の皆さんが緊張した面持ちで説明を聞く様子から、新たな学校生活への期待と不安が伝わってきました。4月8日の入学式が今からとても楽しみです。



▲沿道の桜



▲入学手続の様子